

継続費の精算報告について

令和5年度をもって継続年度が終了した藤沢市下水道事業費特別会計継続費の精算について、別紙のとおり報告する。

2024年（令和6年）9月2日提出

藤沢市長

鈴木 恒 夫

報告理由

令和5年度の継続費に係る下水道事業について、継続年度が終了したので、地方公営企業法施行令第18条の2第2項の規定により報告する。

参 考

地方公営企業法施行令 抜粋
(継続費)

第18条の2

- 2 管理者は、継続費に係る継続年度（継続費に係る支出予算の金額のうち法第26条第1項又は第2項の規定により繰り越したものがあつた場合には、その繰り越された年度）が終了した場合には、継続費精算報告書を作成し、法第30条第1項の書類と併せて当該地方公共団体の長に提出しなければならない。この場合において、地方公共団体の長は、法第30条第6項の書類の提出と併せて、これを議会に報告しなければならない。

令和5年度藤沢市下水道事業費

款	項	事業名	年度	全体計画					実 支払義務 発生額
				年割額	左の財源内訳			損益勘定 留保資金 等	
					特定財源				
					国県支出金	地方債	その他		
1 下水道 事業資本的支出	1 建設改良費	南部処理区管渠建設 事業 (辻堂南部放流管築 造工事(その4))	3	6,600,000		6,600,000			6,600,000
			4	205,700,000		205,700,000			205,700,000
			5	145,410,000		145,400,000		10,000	145,400,200
			計	357,710,000		357,700,000		10,000	357,700,200
			4	20,000,000		20,000,000			20,000,000
		南部処理区管渠建設 事業 (辻堂南部放流管接 続替工事)	5	70,000,000		70,000,000			66,735,000
			計	90,000,000		90,000,000			86,735,000

特別会計継続費精算報告書

(単位 円)

績				比較				
左の財源内訳				年割額と支払義務発生額の差	左の財源内訳			
特定財源			損益勘定留保資金等		特定財源			損益勘定留保資金等
国県支出金	地方債	その他			国県支出金	地方債	その他	
	6,600,000			0		0		
	205,700,000			0		0		
	145,400,000		200	△ 9,800		0		△ 9,800
	357,700,000		200	△ 9,800		0		△ 9,800
	20,000,000			0		0		
	66,700,000		35,000	△ 3,265,000		△ 3,300,000		35,000
	86,700,000		35,000	△ 3,265,000		△ 3,300,000		35,000